

## 【記事概要】

公開日：2020年8月7日

**マレーシア：移民労働者に仲介手数料 (recruitment fees) を払い戻す Top Glove\*\***

\*\*Top Glove: マレーシアのゴム手袋メーカー。マレーシア、タイ、中国、ベトナムに製造施設を所有、運営

著者：Ainaa Aiman、フリーマレーシア

**「Top Glove、外国人労働者に 5,000 万リングットの仲介手数料 (recruitment fees) を払い戻す」**

2020年8月5日

Top Glove Corp Bhd は、米国がゴム手袋の輸入禁止を解除することを期待して、過去に遡って外国人労働者に最大 5,000 万リングットまでの仲介手数料 (recruitment fees) を払い戻します。

リムは強制労働の申し立てを受け、外国人労働者のための新しい「仲介手数料ゼロ」の方針を含む新しい方針をすでに設定済みであると述べました。

「私たちは、米国税関が我々をよりよく理解してくれることを願っています。交渉はとても順調に進んでおり、うまくいけば、8 月には解決できると思います。解決できればあとは OK でしょう。」と彼は述べ、米国は主に、労働者によって支払われたエージェントの仲介手数料について憂慮している、と付け加えました。

7月15日、CBP (アメリカ合衆国税関・国境警備局) は、外国人労働者問題の疑いにより、Top Glove の子会社である Top Glove Sdn Bhd および TG Medical Sdn Bhd が製造した使い捨て手袋の注文留め置きを強制的に施行しました。

一方で、プランテーション産業と商品の大臣である Mohd Khairuddin Aman Razali は、政府は申し立てに対処するためのコミットメントの一環として、強制労働問題に関する報告書を米国に送ると述べました。

[全文を読む](#)